職務経歴書

職務経歴

■ディップ株式会社

2021年12月~現在

業種:インターネット・求人関連

従業員数:2,356 人 雇用形態:正社員

【業務経歴】

1,全社データパイプライン構築

【内容】会計DB・顧客DB・商談DBからBigguery(DWH)に集める三つのパイプラインを開発・保守運用

【期間】2021.12月~現在

【職業】データエンジニア

【開発言語】Python、SQL、Java、Scala

[DWH] Bigquery

【DB】会計DB:Oracle(S3)、顧客DB、商談DB:MySQL

[ETL]Composer(ApacheAirflow), dataproc(ApacheSpark),

【バージョン管理】GitHub

2,Looker開発·移行案件

【内容】全社のBIツールの入り替えとしてLookerの導入からユーザ受け入れまで

【期間】2022.3月~2022.8月

【職業】データエンジニア

【開発言語】SQL、LookML

[DWH] Bigguery

[BI]Looker

【バージョン管理】GitHub

3,外部サービスとのデータ連携

【内容】Google Analytics、ADEBIsのデータとBigqueryの連携

【期間】2022.5月~2022.9月

【職業】データエンジニア

【開発言語】Python、SQL、Java

[DWH] Bigguery

[ETL] CloudFunctions, CloudScheduler

4,分析環境構築:保守運用

【内容】社内のデータサイエンティストの要望から、スケーラブル的なGPUが利用できる分析環境を構築しました。

【期間】2022.9月~2023.2月

【職業】データエンジニア

[スタック]docker、GCP(GKE、CloudRun)、python(fastAPI)

5,サイドデータのパイプライン作成

【内容】現在はWebのユーザログデータに対して、ストリーミングパイプライン構築しております。 adobe

analyticsのサービスから取集されたユーザログデータをDWHとしてのBigqueryに蓄積しようという目的で、

現存の仕組みはcloudfunctions+dataprocのバッチ処理からDataflowのストリーミング処理に移行しております。

【期間】2023.3月~

【職業】データエンジニア

【開発言語】python

[ETL] Dataflow (ApacheBeam)

■コムチュア株式会社

2020年4月~2021年11月

従業員数:1389 人

業種:Sier

雇用形態:正社員

【業務経歴】

1,複合機オプション品の予測案件

【内容】コニカミノルタ株式会社の複合機オプション品の売上予測機械学習モデル構築、予測結果評価、可視化まで

【職業】データサイエンティスト

【開発言語】Python

【アルゴリズム】:RF、重回帰

[OS]Windows

[BI]Tableau

2,ビール予測モデル開発案件

【内容】スーパーマーケットのビールの売上予測 AI モデルの開発、更新及び運用・保守

【職業】データサイエンティスト

【開発言語】Python、SQL

【アルゴリズム】:LSTM

[OS] Windows, Linux

[DB]MySQL

3,機械学習·画像認識研修開発案件

【内容】新事業創出及び機械学習の人材を育成するため、社内研修としてへの画像認識モデル構築及び 研修の設計

【職業】データサイエンティスト

【開発言語】: Python 【OS】: Windows 【アルゴリズム】: CNN

保有資格・スキル

プログラム言語: Python、Scala、SQL

OS: Linux, Windows

クラウドサービス:GCP、AWS

自己PR

自己PR 1,吸収力 私の強みは「吸収力」であることです。

現職の会社に転職後、2週間ぐらいの時間をかかって、全社のシステム・データ基盤を理解出来ました。 その後即戦力になり、二つの案件を参加し、評価をもらいました。

一つはデータパイプラインの開発案件、マネージャーひとりおよび作業者の自分と一緒に、会計DB・顧客 DB・サイドDBからBiggueryに集める三つのパイプラインを開発・保守運用に参加しました。

もう一つはLookerの開発案件、マーケや営業の社員を対象し、BIつツールとしてのLookerを利用できるようLookMLの開発、Lookerに関する説明会・勉強会を開設、マニュアルを作成などを対応しました。 2,成長意欲

自分は向上心を持ち続けられることです。文系出身ですが、プログラミングを独学し、院生時代はPython によりWEBクローラーを作成してデータの自動集計することが出来ました。

就職後も、様々なデータやITの知識を吸収・業務上に活用しながら、毎年一つ以上の資格を取得しています。

今後もより多くの知識やスキルを習得して仕事に活かせるよう、学ぶ姿勢を忘れずに主体的に行動して参ります。

3,素直さ

自分の失敗・弱さを認めることができることです。

前職では、ある機械学習モデルの開発案件に参加し、Linux上の環境でモデルを実装という要件がありました。その時自分はLinuxの知識が持っていなかったので、誤操作により一部の学習データを間違いました。

自分がこのミスを発見した後、直ぐホウレンソウして、リーダーの指示により納期前に修正して、成果物を提出できました。その後Linuxの知識を勉強して、現職での開発中では役に立ちました。

以上